

2025年6月1日

(朝 10:30-11:30)

## 聖 日 礼 拝

司会 城尾公彦

前 奏	全員黙祷 「新聖歌 23 番」	ヒムプレイヤー
招 詞	ゼカリヤ 4 章 6 節(旧 1312 頁)	司会者
頌 栄	新聖歌 60 番	ヒムプレイヤー
主の祈り	(プログラムに印刷)	全 員
使徒信条	(プログラムに印刷)	全 員
交説文	新改訳 16 番 詩篇 42 篇 891 頁	司会者・全 員
聖 書	使徒行伝 2 章 29~31 節(新 183 頁)	司会者
讃美歌	新聖歌 265 世人の咎のために	ヒムプレイヤー
祈 祷	司会者による祈り	
	子供達の祝福の為の賛美 484 番	ヒムプレイヤー
聖餐式	新聖歌 52 備え給いし	
讃美歌	新聖歌 476 素晴らしい物は神がつくる	ヒムプレイヤー
メッセージ	「神の右に上げられた方」	城尾マコト牧師
讃美歌	新聖歌 209 いつくしみ深き	ヒムプレイヤー
	証とお知らせの時間	
献 金	新聖歌 55 番	
頌 栄	新聖歌 63 番	
祝 祷		城尾マコト牧師
後 奏	全員黙祷 新聖歌 59 番	



Youtube



Facebook



HomePage

## 神の右に上げられた方

使徒信条にある「われは聖靈を信ず」という言葉は、単なる信条ではなく、今も生きて働いておられる主イエス・キリストを証しする私たち一人ひとりの告白です。使徒の働き 2 章には、ペテロがペンテコステの日に語った説教が記されています。その中で、彼はこう語りました。「イエスは神の右に上げられ、御父から約束された聖靈を受けて、今あなたがたが見聞きしている聖靈を注がれたのです」(2:33)。

これは、当時の弟子たちに限らず、私たちにも向けられた真理です。神の右に座しておられるイエス様が、御父の約束された聖靈を注いでくださっている。私たちがその聖靈に満たされて歩むならば、信仰も生活も、主と共に新しい命に満ちていきます。

聖靈は人格をもつ方です。「神の聖靈を悲しませてはいけません」(エペソ 4:30)、「聖靈を消してはなりません」( I テサロニケ 5:19)とあるように、私たちは日々、この聖靈との関係を大切にしなければなりません。また、ゼカリヤ書 4 章 6 節では「権力によらず、能力によらず、わたしの靈によって」と語られています。主の働きは、私たちの力ではなく、神の靈によってなされるのです。

洗礼の際には「父と子と聖靈の御名によって」と命じられます。それは三位一体なる神が、私たち一人ひとりに人格的に関わってくださるという約束でもあります。天の父に祈り、御子イエスを愛し、聖靈に導かれる信仰生活は、ただの宗教ではなく、生ける神との親しい交わりなのです。

そして、キリストの教会とは、その聖靈によって生まれた尊く不思議な存在です。ペンテコステの日、聖靈が注がれ、人々の心が刺され、悔い改めへと導かれました。「その日、三千人ほどが弟子に加えられた」(2:41)とありますが、これは奇跡というよりも、神の靈が働くときに自然に起こる恵みの結果なのです。

先日、宮崎で行われたラジオ「世の光」の祈祷会にも、多くの主のしもべたちが集まり、聖靈の恵みの中で交わりを持ちました。時代が変わっても、主の靈は変わることなく働いています。

今週も、聖靈に満たされ、神の右におられるイエス様に目を向けつつ、共に歩んでまいりましょう。

城尾マコト牧師